

定住促進住宅整備事業（子育て・定住対策住宅PFI事業）（佐賀県みやき町）

取組概要

PFI法を活用し、民間のノウハウによる質の高いサービスの導入や町財政の平準化等を図りつつ、子育て世代を主軸とした中堅所得者向け定住促進住宅を建設するもの。
 選定された民間事業者が新たに本施設を設計、建設及び工事監理した後、町に本施設の所有権を移転し、民間事業者が所有権移転後の事業期間中に係る維持管理・運営を遂行する方式（BTO: Build Transfer Operate）により実施。

人口 25,549人
 担当 企画調整課

取組の効果

これまでにPFI方式を採用して建設した町営住宅5棟で約1.3億円の削減効果が見込まれる。また、転入者は152名に達し、中でも子育て世代の転入者が多く当初の目的としていた定住人口の増加への成果も得ることができた。

創意・工夫した点

民間事業者の経営上のノウハウや技術的能力が活用でき、リスク管理を効率的に行うことができる。また、事業コストの削減、長期債務・長期収支が事前に確定し、公共支出の平準化につなげることができる。

他団体へのアドバイス

現在計5棟を建設し、入居率100%である。このことは、周辺に生活には欠かせない施設が建ち並んでいるなど利便性が高い地域を選定することや子育て支援に力を入れている町の施策が有ったからこそと考える。



役場内に設置したNPO法人事務所



入居者募集の案内